

製品名	Air Forest for Factory(AFF270)		
会社名	トラスコ中山株式会社	作成改訂日	2023年2月27日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品の名称 : Air Forest for Factory(AFF270)
会社名 : トラスコ中山株式会社
所在地 : 東京都港区新橋四丁目28番1号
電話番号 : 0120-509-849
FAX : 0120-509-839
推奨用途 : 衣類・布製品用消臭剤
使用上の制限 : 7項及び16項に記載

2. 危険有害性の要約

【製品のGHS分類】

引火性液体 : 区分 3
眼に対する重篤な損傷性
／刺激性 : 区分 2B

【GHSラベル要素】

絵表示



注意喚起語 : 警告
危険有害性情報 : 引火性液体および蒸気 (H226)
眼刺激 (H320)

注意書き

: 熱、火花、裸火、高温体のような着火源から遠ざけること。－禁煙。(P210)
容器を密閉しておくこと。(P233)
静電気放電に対する予防措置を講ずること。(P243)
取り扱い後は眼をよく洗うこと。(P264)
皮膚(又は髪)に付着した場合:汚染された衣類を直ちに全て脱ぐこと。皮膚を流水、シャワーで洗うこと。(P303+P361+P353)
眼に入った場合:水で充分注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)
眼の刺激が続く場合:医師の診断、手当を受けること。(P337+P313)
火災の場合:消火に水、粉末、二酸化炭素、泡を使用すること。(P370+P378)
換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。(P403+P235)
内容物、容器を国、都道府県、市町村の規則にしたがって廃棄すること。(P501)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分 : 混合物

化学名又は一般名 : エタノール 5～10%
天然樹木抽出成分
香料
非イオン界面活性剤
除菌剤

4. 応急措置

・吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
・皮膚へ付着した場合 : 多量の水で洗うこと。
・眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄すること。

・飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

5. 火災時の措置

消火方法 : 消火剤を火元へ放射、散布等して消火する。
 適切な消火剤 : 水噴霧、泡消火器、粉末、二酸化炭素
 使ってはならない消火剤 : 特になし。

6. 漏出時の措置

: 漏出防止、除外などの作業は、必ず保護手袋、マスク、保護眼鏡等の保護具を着用する。
 漏出時はウェス等で拭き取り、回収する。残りを洗剤と水で洗い流す。
 取り扱い後は手、顔などを良く洗い、うがいをする。

7. 取扱い及び保管上の注意

・取扱い : 本品は飲めない。
 人体にかけない。
 絹・レーヨンなど水に弱い繊維、水洗い不可表示のあるもの、色落ち、シミの心配のあるものは、目立たないところで試してから使う。
 一度に集中してスプレーしない。シミ、ベタつきの原因になる。
 汚れのある部分には使用しない。
 皮、毛皮、人口皮革、和装品、漆塗、木製品、電気製品、精密機器、観葉植物など布製品以外についた場合はすぐに拭き取る。
 用途以外に使用しない。
 つめかえ後は、レバーを「止」に合わせる。

・保管 : 直射日光をさけ、高温や凍結するところに置かない。
 火気の近くに置かない。
 幼児の手の届くところに置かない。

8. 暴露防止及び保護措置

: 作業の内容に応じて、保護手袋、マスク、保護眼鏡等の保護具を用いる。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態と色、臭い : 特有の芳香を持つ、無色透明～淡黄色の水溶性液体
 沸点又は初留点及び沸点範囲: 製品としてのデータなし
 可燃性 : 製品としてのデータなし
 爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界: 製品としてのデータなし
 引火点 : 59℃
 自然発火点 : 製品としてのデータなし
 分解温度 : 製品としてのデータなし
 pH : 製品としてのデータなし
 動粘性率 : 製品としてのデータなし
 蒸気圧 : 製品としてのデータなし
 密度及び／又は相対密度: 製品としてのデータなし
 相対ガス密度 : 製品としてのデータなし
 粒子特性 : 製品としてのデータなし
 その他のデータ : 燃焼持続性なし(危険物輸送に関する国連勧告2. 3. 1. 3より)

10. 安定性及び反応性

安定性 : 常温下において安定している。通常の使用では反応性なし
 反応性他 : 製品としてのデータなし
 避けるべき条件 : 製品としてのデータなし
 混触危険物質 : 製品としてのデータなし
 使用・保管・加熱の結果生じる既知の予測可能な有害な分解生成物: 製品としてのデータなし

11. 有害性情報

急性毒性 : 製品としてのデータなし
 皮膚腐食性／刺激性 : 製品としてのデータなし
 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激: アルコール濃度よりGHS分類で区分2Bと判断
 呼吸器感作性又は皮膚感作性: GHS分類で区分に該当しないと判断
 生殖細胞変異原性 : 製品としてのデータなし
 発がん性 : 製品としてのデータなし
 生殖毒性 : 製品としてのデータなし
 特定標的臓器毒性(単回ばく露): 製品としてのデータなし
 特定標的臓器毒性(反復ばく露): 製品としてのデータなし
 誤えん有害性 : 製品としてのデータなし

12. 環境影響情報

生態毒性 : 製品としてのデータなし
 残留性・分解性 : 製品としてのデータなし
 生態蓄積性 : 製品としてのデータなし
 土壌中の移動性 : 製品としてのデータなし
 オゾン層への有害性 : 製品としてのデータなし

13. 廃棄上の注意

: 廃棄物として、該当法規に従って、適正に処分する。

14. 輸送上の注意

: 倒立及び横積みでの輸送は禁止。
 国連分類 : 危険物に該当しない。
 (国際連合による危険物輸送に関する国連勧告2.3.1.3、
 IATA航空危険物規則書3.3.1.3、
 IMDG Code2.3.1.3の規定による)

15. 適用法令

労働安全衛生法 : 施行令別表第1:危険物 4 引火性の物
 法第57条(施行令第18条)表示対象物質(エタノール)
 法第57条の2(施行令別表第9):通知対象物質(エタノール)
 法第57条の3危険性又は有害性を調査すべき物(エタノール)
 (令和6年4月1日施行の安衛法改正対応済)
 化管法(PRTR) : 該当しない。(令和5年改正の化管法に対応済)
 毒劇物取締法 : 該当しない。
 消防法 : 危険物の引火性液体には該当しないが、引火性がある。
 指定可燃物(可燃性液体類)

16. その他の情報

: 記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、いかなる保証をなすものではありません。すべての化学薬品には未知の有害性がありうるため、取扱いには細心の注意が必要です。御使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願いいたします。また、注意事項は一般的な通常の実施を対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。

発行 : 2021. 11. 1
 改訂 : 2023. 2. 27 (3版)